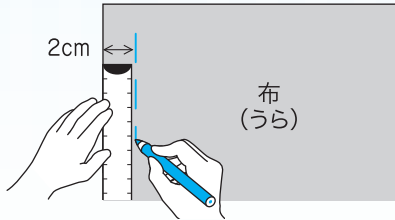


たてせん用 (布目が変わるため、よこ型にはしないでください。)

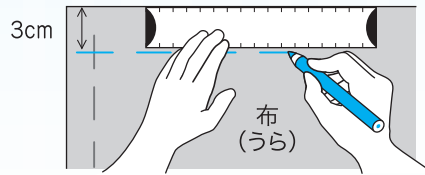
① 布にしろしをつける

「2cmはばものさし」と「3cmはばものさし」を使って、布のうらにできあがりのしろしをつける。

2cmはばものさし で、
わきのしろしをつける。

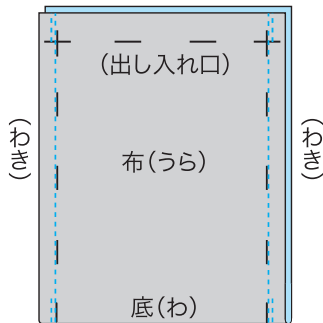


3cmはばものさし で、
出し入れ口のしろしをつける。

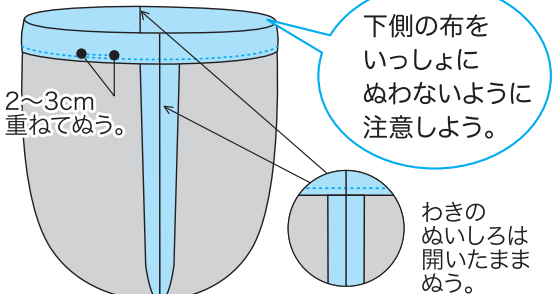
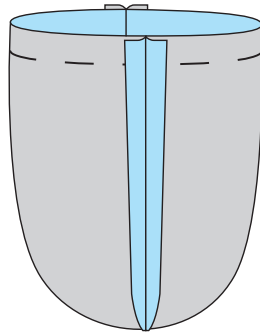


② 布をぬう

- ① 布を中表(布の表を内側)にして ② 両わきのぬいしろを開く。 ③ 出し入れ口をできあがりのしろしで二つ折りにしてぬう。



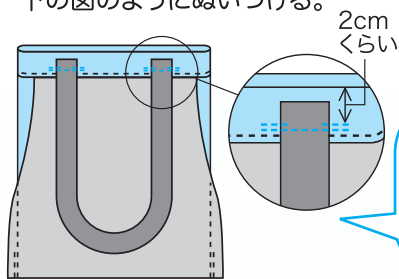
ぬい始めとぬい終わりは
2~3cm返しぬいをしよう。



ぬい始めとぬい終わりは
2~3cm返しぬいをしよう。

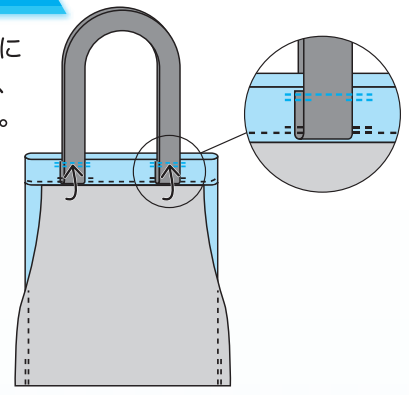
③ 持ち手をつける

- ① 持ち手をつける位置をたしかめてから、テープを下の図のようにぬいつける。
- ② テープを上を折り返して、ぬいつける。



ひものはしが
ほつれないように、
返しぬいをして、
じょうぶにぬいつけよう!

テープがねじれていないか
たしかめてからぬいつけよう。



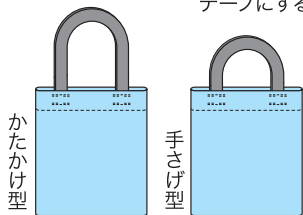
※布を表に返してできあがり。

チャレンジ!!

持ち手の調整

使い方に合わせて、持ち手の長さを調整してみよう。

- ★長いテープ
- ★切って短いテープにする。

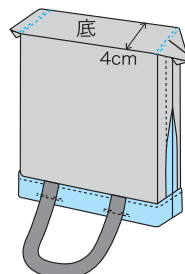


まち針で
かりどめて、
テープの長さを
決めよう。

チャレンジ!!

まちつきのバッグにする場合 (バッグに底面がつけられます。)

- まち4cmの場合



バッグをうら返し、底の両角を
三角に折ってぬう。

ぬう長さによって、
底面の大きさが
変わるよ。
使い方に合わせて、
調整してみよう。

ぬい始めとぬい終わりは
返しぬいをしよう!

